

第6回「祖父母と高齢者のための世界祈願日」の祈り（2026年7月26日）

聖なる父よ、
あなたは すべての人を 見守ってくださいます。
わたしが 年老いるときも 見守ってください。
あなたは わたしに、キリストのうちに み名を示され、
わたしの 弱さゆえに、
わたしを 見放されることはありませんでした。
あなたは わたしを、み手の中に 優しく 抱きしめ、
わたしに 刻まれた しわを、いつくしんでくださいます。
あなたは わたしを 決して お忘れにはなりません。
(イザヤ 49・15 参照)

わたしが 自分の弱さを 恐れることがないように
支えてください。わたしの弱さを 愛してくださるように、
自分の弱さを 愛することを 学ばせてください。
わたしの弱さに 耳を傾けてくださるように、
自分の弱さに 耳を傾けることを 学ばせてください。
全能でありながら、へりくだりを 身にまとわれた あなたが、
わたしの弱さを お選びになったように、
自分の弱さを 受け入れることができますように。

年を重ねることによって、
わたしたちの おごりと 分裂が 取り除かれ、
あなたのうちに 一つに 結ばれて、
これからの年月(としつき)を 生きることができますように。
あなたは わたしたちを 決して お忘れにはなりません。
(イザヤ 49・15 参照)
アーメン。

(2026 年 7 月 2 日 日本カトリック司教協議会常任司教委員会認可)

* 2023 年 7 月の第 1 回臨時司教総会で、日本では 9 月の「敬老の日」の前日に
移動することが承認されました。